

令和6年度新たな地域コミュニティ支援事業における区長評価について

評価項目			区長評価	主な取組内容
自律的運営に向けた地域活動協議会の取組	I	地域課題への取組	B	・新たな担い手の確保や事業の拡充に向け、伝統ある三世代交流事業を継続実施することで地域活動への参画を促進できた。 また、1地域においては外国人住民との多文化交流事業を通じ、事業への参加要請が可能になった。
	II	つながりの拡充	B	・参加者の固定化がみられる地域において、男性も参加しやすい内容の新たな事業を実施したことにより、男性・女性に関わらずこれまで地域の事業に参加したことのない住民の参加につながった。
				・活動団体内での知識と手法の継承を強化するため、代表者のみならず次世代の担当者を会議に同席させることで知識の共有を図り、団体内の世代間連携が強化され、活動団体間のコミュニケーションが円滑になった。
	III	組織運営	B	・会計処理については、定期的な会計支援の実施を行うことにより会計事務の理解度向上を図った結果、支援なく地域内で事務を行うことができるようになり、自律度の向上が見受けられた。
				・議決機関の議事録の閲覧について、1地域では地域の公式LINEでの発信や、地域独自の広報誌へ掲載することで、広く地域住民に対して情報発信を行うことができた。
	総合			B

【区長評価】

- S:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
A:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
B:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
C:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。